イノベーションの歴史 研究開発を継続してきた

1969年の創業から50年以上にわたり、乳酸菌生産物質の専門企業 として研究開発と製造販売に取り組んできた光英科学研究所 ☎ 048・467・3345)。乳酸菌とともに乳酸菌代謝物への関心 も高まりつつある中、同社代表取締役会長の村田公英氏は、 ようやく『花が開いた』 乳酸菌のつくり出した代謝産物を 「乳酸菌の花」

化学研究所に村田公英 に移転した大谷光瑞農芸 始。その後、東京・目黒 の製造販売を日本で開 ティルヤング」(液体) であり、1948年には 後に名付けたのも正垣氏 を「乳酸菌生産物質」と 代謝産物による製品「ス なお、乳酸菌の代謝物

酸菌の研究者・正垣一義 国・大連)において、乳 産物の製法を完成したこ 16種共棲培養による代謝 光瑞農芸化学研究所(中 洋戦争終戦1年前、 に研究の視点を大転換。 比が生菌からその代謝物 は古く、1944年太平 乳酸菌生産物質の歴史

パイオニアとして完成さ 会でも発表している。 村田会長は、「当社が

られること」の認知普及 にも取り組んできた。 があり、明確な体感が得 健康食品市場だけでな こうした中、最近では 一般的にも一健康に

> キャッチフレーズにさら 「和光・発酵・健康」を

なる普及へ

菌やビフィズス菌といっ 取得の自社工場で、腸内 する」を企業理念に掲げ フローラを形成する乳酸 る光英科学研究所。 界人類の健康増進に貢献 原材料、製品)ダブル 同社は、健食GMP 乳酸菌生産物質で世

卓球チーム「T・T彩た

玉県を本拠地とするプロ

市出身の自転車競技選手 和光市の地元企業、和光

梶原悠未選手」や、

ンも進める。一般食品分 ま」とのコラボレーショ

ともにその代 り、乳酸菌と

謝物である乳

いった概念が は乳酸菌」と

定着しつつあ

た16種35株からなる有用 はじめとする公募によ 振興活動の取り組みのア シピ開発も行っている。 酸菌生産物質を用いた 野での普及を目指し、 イコンとなるキャラク さらに、こうした地域

乳酸菌・ビフィズス菌16 種3株からなる有用菌の

とから始まる。

和光市に構える本社社屋と工場

への関心も高

酸菌生産物質

まっている。

村田会長は

乳酸菌の代

謝物にて健康

えを感じるこ

菌体を培養して得られる

入し、年齢を重ねても健

|人生100年時代に突

提案に力を入れている。 オープンマーケットでの するとともに、近年は

認知拡大に向けた取り

康であり続けている人の

年以上にわたる研究を通 酸菌生産物質について50 組みでは、腸の健康や乳

16種35株」の乳酸菌生産物質 の保湿作用などを確 改善、免疫賦活、肌 これまでに腸内環境 種研究機関と共同で 究面では、大学や各 取り組んできた。研 酸菌生産物質の研究 年以上にわたり、乳 と消費者認知向上に は会社設立以降、 光英科学研究所で

の時代に。」というキャッ 菌の『菌体』から『代謝物』 謝物』にこそ真の機能性 を培養して得られる『代 チコピーのもと、「『菌体』 れまで「人の健康は乳酸 光英科学研究所ではこ

が得られる 能性があり、 代謝物」にこそ真の機 明確な体感

的にも証明され始めてい るが、最近になって科学 な代謝産物』が健康に寄 菌がつくり出した『多様 多くの種類から成る乳酸 秘訣はさまざまですが、 きから体内に持っている やはり、人が生まれたと 与していると推察してい

究開発を継続してきたイ あり、そこには絶えず研 をかけて研究した成果で 養方式の確立は長い年月 ノベーションの歴史があ

専門機関として光英 料供給ならびに研究 乳酸菌生産物質の原 からの特命を受け 1969年に正垣氏 長)が入社している。

科学研究所が設立さ

つくられますが、その培 思います」と語る。また、



粉末品 「FF16 (ファイ ティーンズ」と、高濃度

ンフローラ16)」を製造

(現・光英科学研 代表取締役会

よって豆乳を発酵させて

共棲培養されたチームに

代謝物を抽出した複合乳

酸菌生産物質「シックス

ている。 健康」をキャッチフレー 賭けた人生①』『同② などを通じて情報発信し また、「和光・発酵 スに乳酸菌生産物質

場を埼玉県和光市に移転 迎える光英科学研究所。 量生産化に伴い本社と工 る。乳酸菌生産物質の大 02024年に30周年を の普及と地域振興活 動にも取り組んでい

本で咲かせた「乳酸菌の花」 複合乳酸菌生産物質

寿』『乳酸菌生産物質に ともに、書籍『不老「腸」 を村田会長自らがブログ

「私考欄」で紹介すると

して得たさまざまな知見

人生100年時代を生き抜く健康必需品 エビデンスを伴う圧倒的な品質力

> 明確な体感による健康増進への 「手応え」がつかめます

腸内フローラ由来の16種35株の乳酸菌チームが作りだした代謝物が 「複合乳酸菌生産物質」Sixteens® FF16® です。

koei-science.com 乳酸菌 16 種 35 株の共棲培養技術









健やかな健康維持・増進のために

株式会社 光英科学研究所

〒351-0115 埼玉県和光市新倉 5-1-25 TEL: 048-467-3345 FAX: 048-467-3374